国 語 総 合

原則として句読点やカッコは一字に数えます。 次の文章は、 荒川清秀『漢語の謎 -日本語と中国語のあいだ』からの一節です。 これを読んで、 後の問いに答えなさい。 なお、

ナム、 という表音文字が使われているので、一見、漢語とは関係がないように見える 本書は日本と中国の間の「漢語」の意味の違い、その往来について述べる一冊だが、漢語は他の国でも使われている。 いわゆる漢字文化ケンと呼ばれる国々である。これらの国は現在韓国ではハングルが、ベトナムではクオック・グー 韓国とベト · | 国語

時間(シガン) 電話(チョナ) 大学(テーハッ)

しかし、韓国を例にとれば、

語彙の半分は漢語だといわれる。

たとえば

経済(キョンジェ) 銀行(ウネン) 安心(アンシム)

政治(チョンチ) 入口(イブッ) 簡単(カンダン)

じだし、「安心(アンシム)」は最後のムの音をンにすれば日本語と同じになる。 は韓国で使われている漢語であるが、このうち、「簡単(カンダン)」は三つ目の音が濁っているのを除けば日本語の「カンタン」と同

ているものもある。【ア】、韓国語は、 「新(シン)」「薬(ヤッ/ヤク)」のように日本語と音が似ているものもあれば、 また、「時間(シガン)」は日本語と音が似ているし、「政治(チョンチ)」は中国語の音とそっくりだ。一字の漢字では、「山(サン)」 中国語を勉強した日本人が勉強するにも共通点がたくさんあって有利な言語なのである。 「東(トン)」「不(プ)」「洋(ヤン)」のように中国語の音と似

の言い換えをしたりした。 ど共通の漢語が存在する。 日本と韓国の間には、 「銀行」「汽車」「自動車」「地下鉄」「百貨店」「旅行」「旅館」「地図」「地震」など、挙げればきりがないほ しかし、それをすべてやっていたら、 そのため韓国の人々は、一九四五年に日本が戦争で負けたあと、日本語の残滓を払拭しようと、ことば 韓国語そのものが話せなくなってしまう。

日本語はもちろん、韓国語、またベトナム語でも、中国語由来の語(漢語)がなければ、ことばによるコミュニケーションは成り

立たないのである。

イ 】特筆すべきは、 日中だけでなく、日中韓でも語彙の交流があったことである。

たとえば、「電話」は日本でできた漢語であるが、これが中国でも韓国でも使われている。

韓国では現在「美国」が使われている。つまり、この場合は中国から韓国というルートが存在するのである。同様に、「父母(日本語 アメリカは日本では「米国」、中国では *美国*と呼ばれる。 これらはどちらも、 もとは中国で生まれたことばである。 そして、

の「親」)」「郵票(日本語の「切手」)」「上衣(日本語の上着)」なども、 中国から韓国へわたった漢語である。

努力」、日本語では「くふう」と、 三国共通の漢語でありながら、意味が国で異なるものもある。たとえば「工夫」は、 意味が異なる。 韓国語では「勉強する」、中国語では「ひま、

あいさつ語でいえば、 なお、 韓国以外で漢字の影響を受けたのはベトナムである。岩槻純一氏によれば、 ベトナム語の七割は漢語起源であるという。

ありがとう Cảm ơn (感恩) カーム オン

さようなら 現代中国語とは異なるが、 Tạm biệt (暫別) タム 漢字語であることがわかる。 ビエッ

などは、

これらを「 い。近代では、「文化」「文明」「経済」「社会」「自由」「義務」「権利」「哲学」「電池」「電気」「電話」「電信」「科学」「化学」等々 「(お)茶」「梅」「蜜」「豆腐」「菊」「竹」「牡丹」「葡萄」「馬」「獅子」「駱駝」「金」「銀」「銅」「鉄」などがそうである。したがって、 日本語と中国語には、漢字表記を共通にする語(日中同形語)が大量に存在する。たとえば、古く中国から伝わったものでは「肉」 | 」と呼ぶ人もいるが、現在では本来の日本語と区別がつかなくなっているので、 |の範疇には入れな

かよくわからないものもある。 は時代や人の往来などさまざまな要因が働いている。とりわけ近代にできたものでは、いったい日本と中国のどちらでできたもの さて、このように日中双方の長い交流の中でつくられた同形語であるが、そのことばの出来方は一様ではない。その作られ方に も日中共通のことばである

ここでは見取り図として、ことばの往来のいくつかのパターンを概観しておきたい

明治まで、日本語はモッパら中国語からことばを取り入れる一方であった。①中国→日本という流れである。漢字・漢語はもと

もと中国のものなのだから、これは当然のことといえるだろう。

くられた。もっとも、この時代につくられた漢語は中国語の中へ入っていくことはほとんどなかった。 化学、物理学の分野を中心にオランダ語の文献を日本語に翻訳したが、その際に「十二指腸」「酸素」「重力」等、漢語がたくさんつ しかし、明治維新以後の日本でつくられた「政治」「社会」「経済」「文明」「文化」等の近代につくられたことば ウ 】、日本でも独自に漢語がつくられた。「大根」「出張」「心配」等がそうである。また、江戸の鎖国時期にあっても、医学、

う流れである。なお、ここでいう「近代」とは封建制を抜けて資本制へ向かう、主として明治維新以後のことをいう。 日清戦争後(二八九五)、清国からの留学生、外交官、亡命知識人らにより中国語の中に入っていった。これは、②日本→中国とい3___

か。 入っていったということは急には信じがたいことかもしれない。しかし、それは否定できない事実である。 ②のように日本語から大量の語彙が中国語の中へ入っていったというのは、 中国人からすれば、 それまで中国から学ぶ一方であった日本人が、自ら近代用語をつくり、 一般にはあまりしられていないことではないだろう それが中国語の中へ

それとともに、ここ三十年来の日中の研究でわかってきたことは、 日本人がつくったと思われていたことばが、 実は必ずしもそ D==

うではなかったという事実である。

たので、マカオや広州では貿易も行われ、西洋人もやってきていた。日本より中国の方が先に西洋の波をかぶっていたわけである。 争後の一八四二年(南京条約)のことであった。一二年もの差があるのである。さらに、明や清の鎖国政策(海禁)はゆるいものであっ 考えてみれば、 日本の開国が一八五四年(日米和親条約)であるのに対し、 中国がイギリスによって「開国」させられたのはアヘン戦 国でいえばポルトガル、ス

だろう。そして清末になると、こうしたカトリック諸国はオトロえ、それに代わってタイトウしてきたのがオランダ、イギリスなペインで、かれらは中国だけでなく日本へもやってきた。鉄砲伝来が一五四三年、キリスト教伝来が一五四九年であるのはご存知

どのプロテスタント諸国であった

た。これらの翻訳書はもちろんかれらだけでできたのではなく、 あったが、 明末から清、 かれらは中国人の歓心と信頼を得るため、宗教書だけでなく、 中華民国初期にかけ中国にやってきたカトリック、プロテスタントの宣教師たちの本来の目的はキリスト教布教で 中国知識人の協力のもとにつくられた。 当時の最高レベルの地理書、科学書等を中国語に翻訳し

清戦争後に中国語の中へ入っていくということがあった。すなわち、 「天使」「基督」等のキリスト教用語や「地球」「赤道」「熱帯」といった世界地理に関することば、 「銀行」といったことばが含まれている。 【 エ 】、日本と中国の間で、 こうした書物(漢訳洋書)は鎖国下、 あるいは開国後の日本にも伝わり、その中のことばが日本語として定着したあと、さらに日 ③中国→日本→中国という流れである。この中には、 漢語はさまざまな経路で往来してきた。 それに「化学」「電池」「貿易風

*問題作成上、文章の一部を変更しています。

問 2 -線a~eの漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問 3 ア 」 ~ 【 エ 】に入れるのに最もふさわしい語をそれぞれ次から選び、番号で答えなさい。同じ番号は一度しか使

えません。

このように 2 一方

1

3

したがって

4

さて

5

さらに

6 たとえば

問 4 ――線1「特筆」、2「見取り図」、3「亡命」は、それぞれどのような意味ですか。次の中から正しいものを一つ選び、記号

で答えなさい。

1 特筆

a わかりやすく書くこと

2

見取り図

a

見たままの様子を書いた図

b

年代などを記した図

3

亡命

a

思想や政治的理由で逃げること

b

目立たせるように書くこと

c

とりたてて書き記すこと

c 全体像をわかりやすく示した図

重大な任務があること

b

c 海外で命を落とすこと

問 5 **~~**線あ「一見、 漢語とは関係がないように見える」とありますが、 その理由となるように解答欄を八~十字で埋めなさい。

問 6 たない」とありますが、なぜそう言えるのか、その二つの国についてそれぞれ十字以内で書きなさい。 ~~線い「韓国語、 またベトナム語でも、 中国語由来の語(漢語)がなければ、 ことばによるコミュニケーションは成り立

問 7 には同じ言葉が入ります。次の中からふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

a 日本語 b

中国語

 \mathbf{c} 同形語 d 外来語

問 8 ━━線A「十二指腸」とB「政治」の二語の共通点と相違点を説明しなさい。

問 9 ---線C「それ」は何を指していますか。

問 10 ---線D「そうではなかった」とありますが、 それでは誰がつくったのですか。

問 11 にさせながら百五十字以上二百字以内でまとめなさい。 この文章では日本と中国の日中同形語の往来について①~③のパターンで説明しています。 そのパターンを、 時代を明確